

岩手県知事

田老の「ジオツアー」コースを体験！

宮古市で津波の脅威を後世の人々に伝えようと活動している被災地ツアー【学ぶ防災】。

六月六日、【学ぶ防災】が新たに整備したジオツアーコースを連増知事に体験していただきました！

まず訪れたのは三王岩。

案内役は元田久美子さん。三王岩の由来や成り立ちをはじめ、新しく見つかった津波右の話など、ジオの魅力をお話してもらいました。



三王岩のさんみゆ



連増知事、三王岩視察

次に訪れたのはたつ観光ホテル。

ホテル6階の客室から当時の様子を撮影した映像と同じ場所と同じ目線で津波の脅威を伝える事の出来る場所となっています。同ホテルは保存する方向で話が進んでいます。

最後に訪れたのは、防災のまっ田老の象徴であった防潮堤。

防潮堤の上へ、田老の中心部が一望できます。



霧が広がるので、後ろに人が見えないように撮りました。



田老が取り組んできた防災の街づくりや避難路整備の大切ななどを案内いただき、防災を学ぶ場所としても大切なエリアであると感じることができました。津波の脅威を伝えるコースに新たに三王岩を加えたことにより、ジオパークをコンパクトに、かつ深みのあるコースができたように感じます。是非、いろんな人に体験してほしいです。

連増知事、元田さん、一緒に体験して頂いた皆さま、お疲れ様でした！

【学ぶ防災・お問い合わせ先】

宮古市観光協会

学ぶ防災 係

電話：0193-77-3305

三陸ジオパーク構想3分講座

こそでかいがん (久慈：小袖海岸編)

ちよつと自慢したくなる！

あまちゃん(NHK連続テレビ小説)で海女さんたちが素潜りをする浜として登場する小袖海岸。

このあたりの岩場は、今から1億2000万年前に活動した火山や地下で長い時間をかけて冷え固まったマグマ(花崗岩)できています。

この花崗岩は地盤の隆起によってその上にあった地層が侵食され、やがて地表に現れました。



いざ！出陣！
車窓から海岸線の奇岩を探しに行こう！



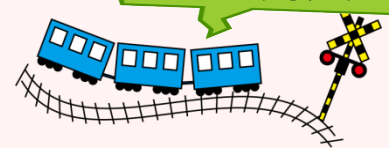
こそでかいがん 小袖海岸

その後さらに侵食された結果、久慈市のつりがね洞を代表する奇岩ができたのです。

また外洋に面した岩礁はエサとなる海藻も豊富に育つため、豊かな漁場が作られてきました。

この岩場は、ウニやアワビの豊富な漁場になり、北限の海女を支えています！

～小袖海岸周辺の車窓から～



今月の裏ジオポイント



岩泉町大川の溪谷から見守る獣の姿。石灰岩の溪谷に潜む獣の顔を見つけることはできたかな？

編集長の独り言 今回の記事で紹介した大船渡、陸前高田だけでなく、16市町村それぞれでジオパークに向けた取り組みがスタートしています。また最近旅行関係の出版社からの問い合わせが増えてきました。三陸地域は今年から来年にかけて①復興国立公園(みちのく潮風トレイル)、②三陸ジオパーク、③三陸鉄道全線開通という3大観光トピックがあります。私はこれを「三陸観光・三本の矢」と勝手に名付けています。流行るかな？

「ゆきだるまのつばやき」

三陸ジオパーク構想のエリア内にある、不思議な名前の付いた岩や何かに見える風景など、三陸の裏の見どころとして写真とエピソードを付けて右のアドレスに送ってください。皆さまのご応募お待ちしております！

三陸ジオパーク推進協議会

〒027-0072

岩手県宮古市五月町 1-20

宮古地区合同庁舎内

TEL : 0193-64-1230 FAX : 0193-64-1234

メール : info@sanriku-geo.com

URL : <http://sanriku-geo.com/>